

※ 外部意見の反映

幕別町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価の報告書に対する主な意見

本報告書を作成するにあたり、点検及び評価の客観性を確保する観点から、知見の活用として町長部局の部長職等から聴取した主な意見は次のとおりである。

	ご意見	意見に対する町教委の考え方
1	<p>① 整理番号 4 【国際交流の推進】 1) 「国際交流員の配置」の「現状と成果」欄に、平成 30 年度の臨時英語指導助手の配置についても記載したほうが良いと考えます。</p> <p>② 整理番号 6 【情報提供の充実】 1) 「学校を通じた情報提供」の「今後の対応」欄の、「効果的と思われる場合には実施する」との表現は改めたほうが良いと思います。</p> <p>③ 整理番号 13 【図書館機能の拡充】 1) 「地域情報の編集センター」の「今後の対応」欄に、AR の取組についても記載したほうが良いと考えます。</p> <p>④ 整理番号 22 【小中学校教育の充実】 1) 「開かれた学校経営の推進」の「今後の対応」欄に、「コミュニティ・スクールが出来ることを地域へ周知を図っていく」とありますが、CS ができる（できた）ことを周知するのではなく、どのような取組を行っているかを周知すべきと考えます。</p> <p>⑤ 整理番号 32 【小中学校教育の充実】 1) 主要施策「小中学校教育の充実」、施策の方向「小中一貫教育」についてであります。評価指標が、不登校生徒数といじめ認知件数となっていますが、今後を考えるとこの指標だけでよいのでしょうか。たとえば、学習面の指標は何か考えられないのでしょうか。</p>	<p>※現状と成果を、次のとおり修正します。 「国際交流員を 2 名配置しているほか、臨時英語指導助手を配置し小学校からの生きた英語学習を推進した。」</p> <p>※今後の対応を、次のとおり修正します。 「学習内容の対象年齢層に合わせて、情報提供を継続して実施し、効果的に周知を行う。」</p> <p>※今後の対応を、次のとおり追記します。 「また、AR を活用し、様々な地域情報を入手可能なものにする事で、地域をより深く知るきっかけに繋げていく。」</p> <p>※今後の対応を、次のとおり修正します。 「開かれた学校運営や小中一貫教育を推進するため、コミュニティ・スクールを中心として地域の協力を得ながらよりよい学校運営を図っていく。」</p> <p>小中一貫教育制度の成果が出てくるのは時間がかかるものと考えています。 本格実施の平成 31 年度以降の指標として全国学力テスト等の推移を評価指標として掲載したい。</p>

	ご意見	意見に対する町教委の考え方
	<p>⑥ 整理番号 34 【教育施設の整備】 1) 施策の方向「学校施設の規模の適正化」について、評価指標が適切なのでしょうか。(整理番号 35 も同様)</p> <p>⑦ 整理番号 45 【施設の充実】 1) 幕別町ふるさと館の来館数の減少対策として、収蔵品の移動展示等（札内コミプラ・町民会館・忠類コミセン）をしてみてもどうでしょうか？（例として、開拓期の農具展、戦前の暮らし展、戦後の電化製品展など）</p> <p>⑧ 整理番号 52 【スポーツ・レクリエーション活動の推進】 1) 「未来のオリンピックを育てる事業」の「今後の対応」欄に、日本体育大学との連携協定の基づく事業の検討についても記載したほうが良いと考えます。</p> <p>⑨ 全般的に、学校教育課と生涯学習課の評価指標の立て方とデータの記載の考え方の統一が取れていないように感じます。</p> <p>⑩ 学校運営協議会の効果的な活用や「まくべつ教育の日」の積極的な取組による開かれた学校運営の推進に期待する。</p> <p>⑪ 【点検評価書の様式について】 1) この様式で全てを伝えることは難しいと思います。 資料編を見ながらであれば、点検・評価書の内容を理解することができます。 しかし、資料編の構成が点検・評価書と順番が合っていないので探すのに苦労します。</p>	<p>学校施設については、多くの小中学校が築 30 年を経過しており、学校施設の長寿命化計画を策定し、計画的な大規模改修事業に向けて適切な評価指標を検討したい。また、教職員住宅については今後の改修計画を進めるうえで適切な評価指標を検討したい。</p> <p>平成 25 年から平成 28 年度に百年記念ホールギャラリーで実施していた「ふるさと館ミニ展示（移動展示）」を、会場を巡回して実施するよう調整します。</p> <p>※今後の対応を次のとおり追記します。 「また、今年から連携協定を締結している「日本体育大学」と連携を図り、オリンピックの輩出要因分析や指導者研修等の事業を展開する。」</p> <p>統一した資料の構成について、より良い方法を検討したい。</p> <p>学校運営協議会（コミュニティ・スクール）が平成 31 年度からスタートしましたので、そこでの熟議により少しずつ取組を推進していきたいと考えています。</p> <p>資料の構成方法について、より良い方法を検討したい。</p>